



晃陽

<目指す生徒像>

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒



第10号

学校だより 令和5年3月17日

宇都宮市立晃陽中学校長 加藤 悦宏

～生徒が安心して力を発揮できる学校

早春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。

気がつけば、もう年度末です。この1年間、大変お世話になりました。中学校では、卒業式や高校入試が終わり、2年生や1年生が中心となって活動に取り組み始めました。

卒業式

56名の卒業生が本校を巣立っていきました。今年は、教育委員会様と市議会様を来賓にお迎えし、また、新しい試みとして、証書を受け取る卒業生の表情が正面から見えるよう、ステージ上にカメラを設置しました。また、来場できなかったご家族のために、式の様子をyoutubeで配信しました。校長式辞では、「感謝の心」と「自分の人生は自分が作る」ことについて話しました。来賓の方からは「生徒の皆さんの態度が立派でした。特に式歌合唱には感動しました。」とのお褒めの言葉をいただきました。



スキー教室

2月7日（火）～8日（水），2年生がスキー教室に行ってきました。天候にも恵まれ、みんな楽しく活動していました。また、夜には立志式を行い、立志作文の発表や、ワークシートに自分の理想の人物像を書き出して、現在の自分の到達度とこれからの課題を考えるワークショップを行いました。



3年生を送る会

2月17日（金），「3年生を送る会」を体育館で行いました。生徒会が中心となって企画し、大いに盛り上がりました。3年生も楽しんでくれたようです。

